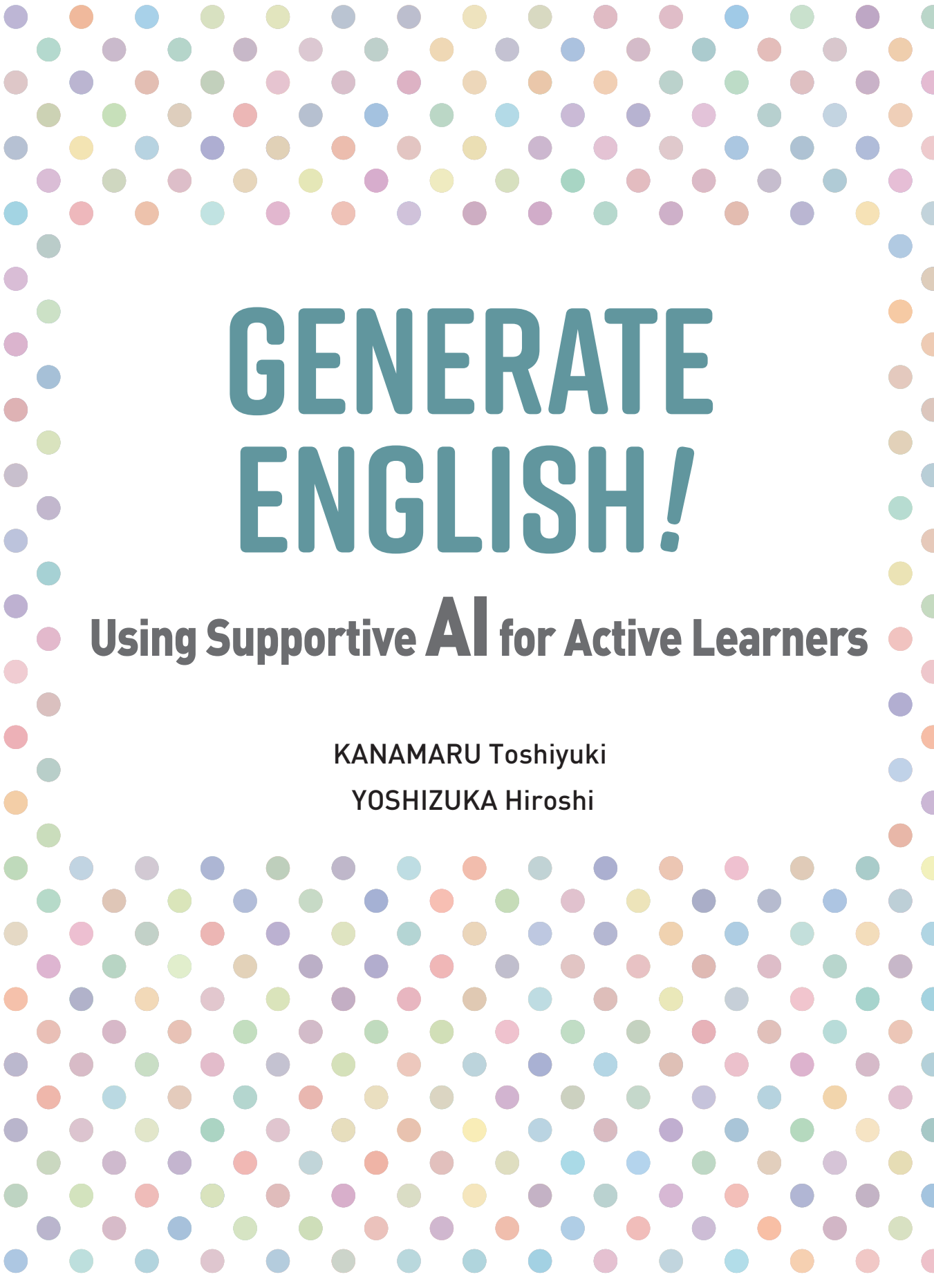


A decorative border composed of numerous small, colorful dots in shades of blue, green, orange, purple, and pink, arranged in a grid-like pattern around the central text.

GENERATE ENGLISH!

Using Supportive **AI** for Active Learners

KANAMARU Toshiyuki

YOSHIZUKA Hiroshi

photographs by
iStockphoto

illustrations by
Storyset
(<https://storyset.com>)

音声ファイルのダウンロード/ストリーミング

各ユニット本文右の二次元コード表示がある箇所は、音声弊社 HP より無料でダウンロード/ストリーミングすることができます。下記 URL の書籍詳細ページに音声ダウンロードアイコンがございます。こちらからも自習用音声としてご活用ください。

<https://seibido.co.jp/ad735>



各ユニット「㊟ Let's Ask AI」の二次元コードにライティング評価プロンプトを用意致しております。下記 URL からアクセスできます。

<https://www.seibido.co.jp/data/sample4/9784791973354.pdf>



Generate English! —Using Supportive AI for Active Learners—

Copyright © 2026 by KANAMARU Toshiyuki, YOSHIZUKA Hiroshi

*All rights reserved for Japan.
No part of this book may be reproduced in any form
without permission from Seibido Co., Ltd.*

はしがき

本書は、AIを活用して英語の発信力を高めることを目的として執筆されました。ここで大切なのは、AIに文章を任せるのではなく、自分の力で英文を書き、それをAIに確認してもらうことで、より良い表現へと磨いていく姿勢です。AIは学習のパートナーであり、みなさん一人ひとりの努力を尊重しながら、的確なフィードバックを与えてくれます。

本書の構成は、自己紹介や日常生活といった身近な話題から始まり、徐々に友人や周囲の人々、さらには社会的なテーマへと広がっていくよう設計されています。各ユニットでは、トピックに関連した文法や表現を学ぶと同時に、実際に英文を書く課題に取り組むことで、学んだ知識をその場で活用できるように工夫しました。こうした段階的な設計で、初学者でも無理なくステップアップし、着実にライティング力を積み重ねていくことができます。

また、本書はスピーキング力の向上も視野に入れています。自分で書いた英文を音読し、その内容をもとにAIと会話練習を行えば、「書く力」と「話す力」が相互に補い合って、総合的な英語の発信力を伸ばすことができるでしょう。

AIとのやり取りに用いるプロンプトは、本書にすべて準備してあります。そのまま利用することはもちろん、みなさん自身で自分の目的に合わせて調整することも可能です。従来のライティング教科書として使うことも、自習用教材として個別学習に活用することもできます。多様な使い方ができることも、本書の大きな特徴です。

英語は単なる学習科目ではなく、世界中の人々とつながるための強力なツールです。本書を通じて培われるライティング力やスピーキング力は、大学での学びはもちろん、将来の研究活動や国際的な交流、さらには社会での実践的なコミュニケーションに大いに役立つことでしょう。本書を手にしたみなさんが、AI時代にふさわしい英語の発信力を身につけ、自分の考えや感情をより豊かに表現できるようになることを心から願っています。

最後になりましたが、「AIを使うことを前提とした全く新しいタイプのテキスト」の企画を後押ししてくださいました成美堂の佐野英一郎社長、また、編集作業でたいへんご尽力いただいた穴戸貢氏、小亀正人氏に心より感謝申し上げます。

2025年秋
金丸 敏幸
吉塚 弘

Unit 0

Unit 0ではパラグラフライティングの基本について説明しています。簡単な練習問題を通じて、パラグラフの書き方について学びましょう。Unitの後半では、AIを使った英文の添削方法やAIとの英会話の方法について確認しましょう。

Units 1-5

前半のUnits 1-5ではパラグラフライティングの練習を行います。パラグラフライティングに使う表現や文法を学びながら、身近なテーマについて自分の意見を中心に書いてみましょう。

Column

前半と後半の間のColumnではエッセイライティングの基本を説明しています。パラグラフライティングと比較しながら、エッセイを書く際のポイントを確認しておきましょう。

Units 6-12

後半のUnits 6-12ではエッセイライティングの練習を行います。前半と同じように、ライティングに使う表現や文法について学びながら、エッセイライティングの構成を身に付けましょう。後半では、社会的なテーマについて、自分の意見を補強するように書いてみましょう。

Units 1-12の学習の流れ

- Warm Up:** 各テーマについて英語でペアまたはグループで話し合います。その時ペアやグループのメンバーが話した内容や表現をメモしておきましょう。そうすることでテーマに則した語彙や表現の幅が広がります。

1 Warm Up

Work in pairs and talk about your ideas.

- Do you remember a self-introduction that was unforgettable?
- What kind of self-introduction makes people remember you?

2 Let's Read and Listen to a Sample

サンプルパラグラフ/エッセイを読みましょう。テーマに則した内容が書かれています。読む前に注目しておくべきポイントが示されていますので良く確認した上で読みましょう。

2 Let's Read and Listen to a Sample

次の2つを意図してサンプルを読んでみましょう。

- 「自己紹介」はそもそも何のためにするの？
- 「自己紹介」にはどんな要素が含まれる？

読み終わったら、二次元コードから音声も聞いてみましょう。

Self Introduction

<Topic Sentence>
Today, I would like to talk about why I am interested in working for a global company in the future.

<Supporting Sentence>
As you may know, many Japanese people work in other countries. In fact, working in a different country requires a lot of effort. People have to deal with things like language, food, and cultural differences. In addition, it is not easy to overcome these problems. I really respect people who work in such difficult environments. They make me want to be stronger and more open-minded. Someday, I hope I can become one of them. Moreover, I want to be someone who enjoys the differences and creates new culture with local people.

<Concluding Sentence>
That is why I hope to work for a company that connects people around the world and helps build a world where everyone is kind and different people live together happily, learning from each other.

Unit 0 opportunity 機会, require 必要とする, deal with へに対処する, overcome 乗り越える, respect 敬慕する, environment 環境, open-minded 心が広い, connect つながる

- Useful Expressions:** サンプルパラグラフ/エッセイに含まれた重要表現を確認しておきましょう。各Unitには5つから6つの表現が取り上げられていますので表現の構造や意味、またパラグラフ/エッセイでの文脈上での使い方を確認しておきましょう。

3 Useful Expressions

自己紹介に使えるフレーズや表現を上例文からそれぞれのはたらきを学びます。

- I would like to talk about + 名詞 (句) 「〜について話したい」
- As you may know, + 節 「ご存じかもしれませんが、…」
- In fact, + 文 「実際のところ、…」
- In addition, + 文 「加えて、…」
- Someday, + 文 「いつか、…」
- Moreover, + 文 「その上、…」

- Let's Think Step by Step:** ここではサンプルの内容がどのような構造で書かれているかの確認をしましょう。大筋の流れが理解できたら、実際にテーマに沿って自分の考えを書いてみましょう。

4 Let's Think Step by Step

「目標提示 + 理由展開型」パラグラフライティングで、最も重要な構想を練る作業をしましょう。ここでは自己紹介の素材(メモ)をあげてみます。

Topic Sentence用メモ:
(何を言いたいかを明確にする) [例: I am interested in...]

Supporting Sentence用メモ:
(関連する情報や理由などを述べる) [例: In fact, ...]

2.
[例: Someday, ...]

5 Grammar in Use

Use: 本文の中から身に付けてほしい基本文法を採り上げています。練習問題にもチャレンジし、書くことを前提にその文法の働きや使い方をしっかり身に付けましょう。

5 Grammar in Use 現在形と過去形

●現在形を使ってみましょう

現在形には、次のような使い方が(動詞)があります。

1. 今の状態: I live in Osaka. I like sports.
2. 習慣やくり返していること: I eat breakfast at 7. I go to the city library every day.
3. 永遠に続くこと(運命・自然の法則など): I play tennis. I study economics at university.

例題 1 現在の自分について、上の1～3に当てはめて書いてみましょう。

1. _____
2. _____
3. _____

●過去形を使ってみましょう

過去形は、「過去にあったこと」「以前にしていたこと」を表すときに使います。また、「いつのこと」かを明確にした時、「どの位の頻度」かを表すための、動詞(句)を持つことが多いです。

1. すでに終わった行動やできごと: I watched a movie yesterday. (昨日映画を見た)
I visited Tokyo last week. (先週、東京を訪れた)
2. 過去の習慣やくり返していたこと: I walked to school every day. (毎日歩いて通学していました)
I played soccer every weekend. (毎週末サッカーをしていました)
3. 過去の状態や気持ち: I was very busy last month. (先月はとても忙しかったです)
I liked math when I was in junior high school. (中学のときは数学が好きでした)

7 Writing Challenge

いよいよメインの活動です。④～⑥で書いた内容を基にUnitテーマについての自分の考えのパラグラフやエッセイを書きます。与えられた語数を目指してチャレンジしてみましょう。

7 Writing Challenge

①～⑥で書いた内容を基に「自己紹介」を150語で書いてみましょう。

AI

9 Let's Rewrite the Script

AIの添削や評価を参考にしながら自分で書いた英文をブラッシュアップしましょう。

9 Let's Rewrite the Script

⑥でAIに修正された内容に同意できたら、提案内容に沿って自分の原稿を書き直しましょう。

AI

11 Let's Review: AI との会話ログを先生に提出します。活動内容を担当教員へ提出して評価してもらいましょう。またAI活用を通じて気が付いたことなどを先生にコメントとして報告しましょう。

6 Developing Your Ideas

Your Ideas: サンプルパラグラフ/エッセイで学んだUseful Expressionsを使って自分が言いたいことを書く力を養いましょう。

6 Developing Your Ideas

Useful Expressionsを使って、自分のパラグラフを構成する文を書いてみましょう。

<Topic Sentence>
I would like to talk about _____

<Supporting Sentence>
In fact, _____
In addition, _____
Someday, _____

<Concluding Sentence>
That is why [前に述べてきたことが理由で次のことが言える、という結論]
That is why _____

8 Let's Ask AI! ⑦で書いた英文をAIに添削や評価をしてもらいましょう。

8 Let's Ask AI!

AIを立ち上げ、下記二次元コードのプロンプトを貼り付け、その下に自作の英文を貼り付けて診断してもらいましょう。

AI

(5項目、5段階ライティング評価のプロンプト)

10 Speaking Challenge: Unit最後の活動です。自分で書いたパラグラフやエッセイを話題にしてAIと英会話してみましょう。巻末の会話表現集も使いながらAIと上手にコミュニケーションを取ってみましょう。AIとの会話を楽しみましょう。

10 Speaking Challenge

Challenge-1

AIアプリを立ち上げ、最下部の音声入力マーク  をタップし、音声入力画面に変わった次のプロンプトを音声入力し、続けて⑥で修正した英文を音声入力しましょう。入力が完了したら、そのまま続けてChallenge-2に進みましょう。

Please transcribe the English text I'm about to read.
[⑥の文章を読み上げる]

Challenge-2

続けて次のプロンプトを音声入力し、読み上げたパラグラフの内容についてAIと会話をしてみましょう。

Let's have a short conversation up to 10 exchanges based on the paragraph I read. Please use simple English. Please start.

11 Let's Review

⑥で得られたAIによる評価と、⑩のChallenge-1で得られたAIによる文字起こしされた原稿、並びにChallenge-2で得られたAIとの会話のログ(履歴)をそれぞれコピーして、担当教員に提出しましょう。なお、⑩のAIによる評価には、「指摘を受けて、自分で気づいたこと」を加えて提出しましょう。

Unit 13

Units 1-12までの学習の集大成です。Unit 13では自分の意見を主張するテーマを取り上げてエッセイを書いてみましょう。身近なテーマから社会的なテーマまで、これまでの学習で幅広く英語で表現できる力が身に付いているはずです。同時にAIの有効な使い方や付き合い方も身に付いていることでしょう。上手にAIを活用してエッセイを完成させてください。

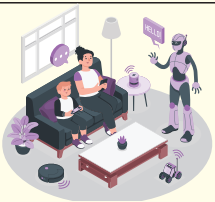
AIとの会話で使える便利表現集

AIとの会話を円滑に行うためにうまく活用しましょう。

Contents

	UNIT 0 Paragraph Writing and AI Use パラグラフライティングの基本とAIの使い方	p.2
	UNIT 1 Self Introduction 将来の目標をわかりやすく書く 現在形と過去形	p.8
	UNIT 2 Daily Life 一日のスケジュールや日常生活について書く 不定詞	p.16
	UNIT 3 School Life 学校での科目や経験、意義について書く 等位接続詞	p.24
	UNIT 4 Travel 旅先での出来事の詳細や体験について書く 現在完了形	p.32
	UNIT 5 Food 食べ物の魅力や良さについて書く 形容詞・副詞	p.40
	Column パラグラフライティングから エッセイライティングへ	p.48
	UNIT 6 Hobbies and Technology 趣味とテクノロジーの関係について書く 間接疑問文	p.50



	UNIT 7 Social Media ソーシャルメディアの利点と欠点について書く 比較	p.58
	UNIT 8 Tourism and Hospitality 観光がもたらす良い面と問題点について書く 助動詞	p.66
	UNIT 9 Health and Fitness 運動・食事・生活習慣など健康的な生活について書く 動名詞	p.74
	UNIT 10 Education and Learning 受動的学習と能動的学習を対比させて書く 従位接続詞	p.82
	UNIT 11 Career Choices 就職と起業の利点と課題について書く 受動態	p.90
	UNIT 12 AI and the Future AIの利点とリスクについて書く 仮定法	p.98
	UNIT 13 Free Topic Essay 自分が選んだトピックでエッセイを書く	p.106

AI との会話で使える便利表現集.....p112



UNIT 2

Daily Life

日常生活



Unitの目標:

- 日常生活について150語程度のパラグラフを書けるようになります。
- 一日のスケジュールや日常生活の描写表現を学びます。



1

Warm Up

Work in pairs and talk about your ideas.

1. What do you usually do in the morning?
2. What do you do after school?

2

Let's Read and Listen to a Sample

次の2つを意識してサンプルを読んでみましょう。

1. Topic Sentenceで何が訴えられているかを正確に理解しましょう。
2. 具体的な行動と気持ちが書かれている部分に注目しましょう。
読み終わったら、二次元コードから音声も聞いてみましょう。



Daily Life

<Topic Sentence>

The most precious time in my daily life is at night.

<Supporting Sentence>

During the day, **I am busy with** university classes, part-time work, and homework. After finishing everything, I feel tired and a little stressed. At night, I can finally relax and spend time for myself. First, I take a bath and drink a warm cup of tea. Then I watch a short drama or listen to soft music in my room. Sometimes, I write a few lines in my diary to **reflect on** the day. **These quiet activities help me feel** calm and happy. I **try not to** use my smartphone too much because I want to rest my mind. This peaceful time gives me energy for the next day.

<Concluding Sentence>

That is why I always **look forward to** my night routine and think it is the best part of my day.



Track-02



音声 that 聞けます

Notes precious 大切な、calm 落ち着いた、routine 決まった行動

3 Useful Expressions

パラグラフを書く際に使えるフレーズや表現を例文から学びます。

- ・ I am busy with + 名詞 (句) 「～で忙しい」
- ・ reflect on + 名詞 (句) 「～を振り返る・深く考える」という意味の句動詞。後には the day, one's life, my future goals 「自分の将来の目標を考える」 etc.
- ・ A help + 人 + (to) 動詞の原形 + 形容詞 「Aは人が～して...になるのを助ける」
- ・ try not to + 動詞の原形 「～しないように努める」
- ・ look forward to + 名詞 (句) / 動名詞 (～ing形) 「～を楽しみにする」 (toは前置詞である点に注意)

4

Let's Think Step by Step

「意見提示 + 理由展開型」パラグラフライティング

1. (Topic Sentence) 最初に、自分の意見をはっきり述べています

“The most precious time in my daily life is at night.”

→「一日の中で夜の時間が一番大切だ」という考えを示しています。

2. (Supporting Sentence) 次に、その理由を説明しています

“During the day, I am busy with...”

→昼間は忙しくてゆっくりできない、という理由を説明しています。

3. さらに、その理由を具体的に説明しています (Examples / Details)

“At night, I can finally relax...”

“First, I take a bath... / **Then** I watch... / **Sometimes,** I write...”

→夜にどんなことをしてリラックスしているかを例で紹介しています。

4. (Concluding Sentence) 最後に、もう一度意見をまとめています

“That is why I always look forward to my night routine and think...”

→夜の時間が一番好きだという気持ちを、理由とともに再確認しています。

‘Daily Life’というトピックで一日の中であなたが一番好きな時間について、出だしの語句に続けて、短いパラグラフを書いてみましょう。Topic Sentenceで自分の意見を提示し、Supporting Sentenceでその理由を展開する形を取りましょう。

(Topic Sentence)

The most precious time in my daily life is

(Supporting Sentence)

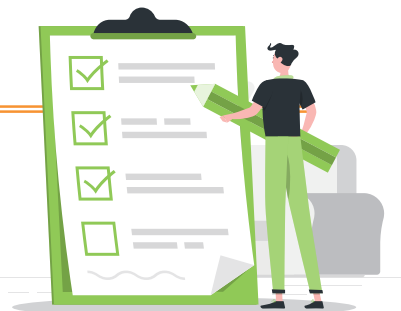
In the morning, / During the day, / At night,

First,

Then

(Concluding Sentence)

That is why



5 Grammar in Use 不定詞

☞ 不定詞 (to + 動詞の原形) は、「～すること」「～するために」という意味で、「これからする行動や目的」を表すときによく使われます。特に、目的や意志・意図を表す動詞 (want, try, decide, plan など) といっしょに使われることが多いです。



1. I study English **to talk** with foreign friends. [目的を表す]
(外国の友だちと**話すために**、私は英語を勉強します)
to talk は「目的」を表す不定詞で、「何のために勉強するのか?」という意図を示しています。
2. I **try not to use** my smartphone at night. [意志・意図を表す]
(私は夜にスマートフォンを使わ**ないように**しています)
この文の **try to** は、「～しようとする」「がんばって～する」という**努力や意志**を表します。しかし、try の後に **not to use** とあるので、「使わないようにがんばっている (=できるだけ使わないようにしている)」という意味になります。

◎それぞれ与えられた日本語の意味になるよう、出だしの語句に続けて()内の語句を並べ替えて、英文を完成させましょう。例題3では必要に応じて語形を変化させましょう。

例題 1 ▼

早く起きるために、私は午後10時に寝ます。

I go to (every night / 10 p.m. / at / to / sleep / get up) early.

I go to *early.*

例題 2 ▼

私は昼ごはんを食べるために学生食堂に行きました。

I went to (school / the / to / eat / lunch / cafeteria).

I went to

例題 3 ▼

彼女は大学で音楽を学ぶつもりです。

She (plan / study / to / in / music / college).

She

例題 4 ▼ 与えられた日本語の意味になるよう空所に1語ずつ入れましょう。

私は午後10時以降はテレビを見ないようにしています。

I try () () () TV after 10 p.m.

6 Developing Your Ideas

Useful Expressionsを使ってそれぞれ出だしや与えられた語句に続いて、あなたの考えをより詳しく書いてみましょう。

1. *I am busy with*
2. *Sometimes, I reflect on*
3. *help(s) me feel*
4. *I try not to*
5. *I always look forward to*



8

A |



An illustration of a person with dark skin and curly hair, wearing a light blue t-shirt and dark trousers, standing next to a giant smartphone. The person is touching the screen of the phone. The smartphone screen shows a blue location pin icon at the top, followed by a large, stylized globe of the Earth. A white cursor arrow is pointing at the globe. The background is white with two horizontal orange lines. There are some faint, stylized characters in the background: a purple 'そ' on the left and a grey 'ト)' on the bottom left.

9

An illustration of a hand holding a purple pen, writing on a spiral-bound notepad. A speech bubble above the pen contains a collection of characters, including letters (Q, n, u, o, c, b, f, g, y, i, w, A, r), numbers (2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0), and symbols (%).

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

10 Speaking Challenge

Challenge-1

AIアプリを立ち上げ、最下部の音声入力マーク  をタップし、音声入力画面に変わったら次のプロンプトを音声入力し、続けて⑨で修正した英文を音声入力しましょう。入力が完了したら、そのまま続けてChallenge-2に進みましょう。

Please transcribe the English text I'm about to read.

[⑨の文章を読み上げる]

Challenge-2

続けて次のプロンプトを音声入力し、読み上げたパラグラフの内容についてAIと会話をしてみましょう。

Let's have a short conversation up to 10 exchanges based on the paragraph I read. Please use simple English. Please start.

11 Let's Review

⑧で得られたAIによる評価と、⑩のChallenge-1で得られたAIによる文字起こしされた原稿、並びにChallenge-2で得られたAIとの会話のログ(履歴)をそれぞれコピーして、担当教員に提出しましょう。なお、⑧のAIによる評価には、「指摘を受けて、自分で気づいたこと」を加えて提出しましょう。

